

鳥取大学附属幼稚園に来てよかったですか？

思う	16 名
まあまあ思う	1 名
あまり思わない	0 名
思わない	0 名
わからない	1 名



その理由は？

「遊びきる」保育

お迎えの時の、満足そうなこどもの姿から、楽しかった様子がうかがえる。

子どもたちどうしのタテ・ヨコのつながりがいっぱいあるのも好きです。

子どもが思い考えることを尊重し、知りたい思いが深まる自由保育が子どもに合う

と思って選びました。予想どおり、子どもは休みの日でも幼稚園に行きたいと言う

くらい大好きな場所となりました。

保育園から転園してきたが、子どもがのびのび学びながら日々過ごしているので、

本当によかったと思う。

遊びを通して自分でチャレンジし、主体的に学べる環境の中で思いっきり遊ぶこと

を楽しんでいます。今までに経験できなかったことを提供いただけており、こちら

にお世話になれてよかったと感じています。

シャボン玉、色水遊びなど、いろいろな遊びができる。

昔ながらの遊びの中で学ぶことを大切にしている。

自由遊びを行うことで、想像力とか自主性を身につけることができた。

ボディペインティングやお花を使った色水遊びなど、都会では予約を取って月謝を払う塾でないとできないことを経験できて、とても貴重な教育をしていただき、先生方に感謝しています。

幼いころより自分で考えて行動できるように育てていますが、「遊びは学び」を通して、自分で考え行動する力が育まれていることを感じ、うれしく思います。

うちの子は工作が大好きなため、毎日廃材を使って工作できることがとても楽しいようです。

環境

縦割り保育が自然に行われる（少人数だから？）

アスレチック・遊具のある広い園庭と、屋根・ぞうさん滑り台付きのプールと、子どもにとって魅力にあふれる環境が整っている。

広い園舎、プールをはじめ、施設が充実している。（国立大の強み）

とても環境がよく、遊びの中にたくさんの自然とかかわる場を設けていただいているので、子どもたちにとってとてもよいことだと思います。

施設・設備が充実している。

行事

園外活動がある。

親子遠足や保育参加、試食会など楽しい行事が多いです。

小学校にむけて

子どもが毎日園に行きたがるようになり、小学校へむけての心構えや準備も自然とできていくのではと期待がもてる生活になっている。

自由保育とは子どもたちの好きなように遊ばせるイメージでしたが、鳥大附属は子どもたちの自由な発想を尊重しつつ小中学校を見据えて導く教育をしている。小・中の教員免許をもつ先生がいらっしゃるからであり、他園にはない魅力の1つだと思う。

子どもの聞く力、聞く態度をしっかりと教えていると思った。

大学附属として

実習生の方と交流できる。

大学附属の強みを活かし、附属小・中学生との交流、大学教員からの学びの機会がある。

子どもが実習生と遊ぶのを楽しみにしています。

教員

とても丁寧にかかわってもらえる。

子ども1人1人の個性を尊重してくれる。遊び方、生活習慣の学ばせ方、日々の生活が本人にとって楽しんでできる配慮がある。

職員全体で子どもたちを見守るという雰囲気が好きです。

毎朝、玄関で「おはよ～」と元気に迎えてくれ、こちらも元気をもらいます。

先生が子どもたちみんなのことをよく理解してくださっている。

子ども1人1人を先生がよく見ていてくださる。

子どもに寄り添った教育内容を先生の声かけができているところがよい。

先生方が教育の知識と経験が豊富で、安心して子どもを預けられる。相談しやすい。

先生が子どもを子ども扱いせず、1人の人として対応している。

毎日、先生方がいろいろと考え、たくさんの遊びを通して子どもの成長を促してくださっている。

先生方には丁寧に手厚くかかわっていただいているので、毎日安心して預けることができます。

経験豊富な先生方がしっかりと子どもに向き合い、園全体で成長をサポートしていただけている。

ベテランの先生が多く信頼できる。

担任の先生はもちろんですが、担任以外の先生も幼稚園での生活を教えてくださるので、うれしいです。

4月に転園してきていろいろと心配していましたが、先生たちにとても優しく接していただき、子どもも安心して園に通うことができます。

プールが苦手なので、心配していましたが、手厚いご指導のおかげで毎日「プール楽しかった」と帰ってくるようになり、うれしいです。

家庭支援

親身に相談にのっていただける。

給食・預かり保育もあり、働く親にとってもありがたい環境です。

連絡ノートがない分、直接先生から日々の生活の話が聞けて、とても丁寧なので助かっている。

預かり保育など、働く親にも助かる制度があり、PTAの活動も負担が少なく助かっている。

懇話会活動の負担が少ないのがよいです。

年長からの転園では、制服やカバン、必要備品の貸出などサポート体制を整えてくださり、スムーズに移行できるようにお手伝いして下さいます。

懇話会では、保護者の負担になりすぎないように考慮いただけて、子どもたちのために
よい方向に向けるよう一緒に考えてくださいます。

人間関係

園生活を過ごしてみて、少人数でよかったのか、人数の多い園がよかったのか悩む
ときがあります。特に友だち関係のことについては考えさせられました。